

美しくて明るく豊かなまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第106号



題字は岸信介先生書

2010年(平成22年)7月23日

発行/〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎0820(52)5800 FAX0820(52)5970

編集/議会広報広聴調査特別委員会 印刷/キッショウ株式会社

<http://www.town.tabuse.lg.jp/> E-mail:gikaijimukyoku@town.tabuse.lg.jp



願いを込めて 城南保育園 7月2日

| | | |
|--------------|---------------------------|----|
| 6月定例会 | 電算機導入事業に1億6,679万円(債務負担行為) | 2P |
|--------------|---------------------------|----|

| | | |
|----------------|--|----|
| 委員会レポート | | 3P |
|----------------|--|----|

| | | |
|-------------|-------------|----|
| 一般質問 | 公共施設の運営等を問う | 4P |
|-------------|-------------|----|

| | | |
|--|--------------------|----|
| | 議会だより105号を読んでの感想です | 7P |
|--|--------------------|----|

電算機導入事業に

6月定例会

1 億 6,679 万円債務負担行為

(総額 3 億 2,281 万 1 千円)



本 会 議 (6 月 15 日)

平成 22 年 6 月定例会は 6 月 15 日から 22 日までの 8 日間の日程で開催されました。本定例会では、町長報告 4 件及び専決処分 4 件、予算 1 件、条例 3 件、人事 1 件の計 9 件の町長提出議案及び陳情 1 件を審議しました。町長報告及び議案の審議結果は次のとおりです。なお、初日の本会議では、5 人の議員が一般質問を行ないました。

町長報告

- 専決処分
町営住宅の家賃滞納に対する必要な訴えの和解。
- 継続費
- 繰越明許費
35 事業 4 億 1 6 6 万 1 千円。
- 田布施町土地開発公社事業計画等

町長提出議案

専決処分

平成 21 年度田布施町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)
歳入歳出それぞれ 1 6 3 万 9 千円を増額し、予算総額を 2 億 3 9 2 万 8 千円とするものです。

条例の改正

扶養控除と特定扶養控除の見直しによる扶養申告制度の導入。非課税口座内の小額上場株式等の配当所得及び譲渡所得等の非課税措置の導入及びたばこ税の税率を引き上げることに伴う改正です。

【全員賛成】

都市計画税条例の改正

地方税法の改正に伴い、条文整理を行うものです。

【賛成多数】

国民健康保険税条例の改正

失業した方に対し、軽減措置を設ける。国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額を 47 万円から 50 万円に、後期高齢者支学金等課税額の課税限度額を 12 万円から 13 万円に改定。旧扶養者の減免措置について、資格取得から 2 年間でとされてい

【賛成多数】

予算

た期限を撤廃するなどの見直しです。

【賛成多数】

平成 22 年度一般会計補正予算(第 1 号)
歳入歳出それぞれ 4 0 3 万 7 千円追加し、予算総額 59 億 1 0 3 万 7 千円とするものです。

主な歳入

- 県支出金 4 0 3 万 7 千円
- システム構築委託料 2 0 8 万 5 千円
- 学校教育支援員報酬 5 4 8 万 1 千円
- 予備費 5 7 7 万 3 千円減
- 電子計算機導入事業債務負担行為 1 億 6 6 7 9 万円 (平成 23、28 年度)

主な歳出

- 人権擁護委員の推薦 清水俊澄氏の任期満了(9 月 30 日)に伴い同氏を再任するものです。

【全員賛成】

条例

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
職員の育児休業等に関する条例の一部改正

【全員賛成】

人事

人権擁護委員の推薦
清水俊澄氏の任期満了(9 月 30 日)に伴い同氏を再任するものです。

【全員賛成】

陳情



清水俊澄氏

住宅リフォーム助成制度・小規模工事契約希望者登録制度の創設を求める件

【趣旨採択】

○債務負担行為とは
後年度において支出する契約を締結した場合、あらかじめ後年度の債務の約束を予算に定めること。

委員会レポート

総務文教



総務文教委員会 (6月18日)

総務文教委員会は6月18日に開催し、本会議において付託された町長提出議案の専決処分案件2件、予算1件、条例3件を審査しました。主な内容は次のとおりです。

専決処分条例の一部改正

Q たびこ税の税率引き上げで、町の税収はいくら増額になるのか。

A 税率引き上げにより、喫煙者の減少が予想され増額は微妙だ。

【全員賛成】

専決処分(都市計画税条例の一部改正)

【全員賛成】

平成22年度一般会計補正予算(第1号)

Q 臨時雇賃金とは何か。

A 小学校の耐震化や改築工事に伴い、一級建築士を雇用する賃金です。

Q 学校教育支援員報酬が計上されているが、これは何か。

A 中学校2・3学年を35人学級(2学級増)とするため、非常勤教員3名の雇用が必要となり、その経費の50%を町が負担するものです。

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

Q 電算システムの更新について、債務負担行為以外の経費はどのくらい必要なのか。

A 全体経費3億2281万1千円から債務負担行為の額を除いた額である。

Q 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

【全員賛成】

職員の育児休業等に関する条例の一部改正

【全員賛成】

職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部改正

【全員賛成】

【全員賛成】

経済厚生委員会は6月17日に開催し、本会議において付託された町長提出議案の専決処分案件2件及び陳情1件を審査しました。主な内容は次のとおりです。

専決処分(平成21年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号))

Q 保険料収入の増とは、被保険者が増えたのか。

A 保険料の収納率が見込みより上がったため。

Q 今後、この制度はどうなるのか。

A 国で新しい制度が検討されており、平成25年4月スタートの予定だ。

Q 平成22年度の保険料はどうなったか。

A 均等割が下がり、所得割が上がったため、ほぼ前年度並となった。

【全員賛成】

専決処分(国民健康保険条例の一部改正)

Q 国が変わったからか。

A 地方税法の改正による。

Q 失業者への対策か限度額の引き上げか、どちら

が被保険者にとって影響が大きいか。

A 被保険者数だけで言えば、限度額引き上げの方が大きい。

Q 子ども手当での創設などにより、扶養控除が減ると保険料が上がるのではないか。

A 田布施町の場合、影響はない。

【賛成多数】

陳情第1号

(住宅リフォーム助成制度・小規模工事等契約希望者登録制度の創設を求める件)



経済厚生委員会 (6月17日)

経済厚生

【趣旨採択】



6 月定例会
一般質問

公共施設の運営等を問う

町長選挙

出馬の意思は

石田 修一

出馬の決意をした

長信町長



石田 修一 議員

Q 第4次総合計画を継承し、就任以来、本町の最重要課題である財政の健全化について、財政再生プランの実施により一定の成果を出されたと評価している。また、今後継承していく事業もあり、10月実施予定の町長選挙へ再出馬される意思があるのか尋ねる。

A 次の施策を基に出馬。
一、財政の健全化に向けた取り組みを最優先する。
一、ほ場整備をし、自然環境の優れた町を作る。
一、安全で安心な町づくり、耐震化対策の実施。
一、スポーツで健康づくり、活力ある町づくり。
一、住み良き県内一の町づくりの総合計画策定。



麻里府小学校

麻里府小学校

石田 修一

複式学級の回避を

尾崎教育長・町長

A 複式学級の回避を命題として掲げている。学年

Q 麻里府小は全学級複式学級となり、今後もこの状態が続くと思われる。これからの元気な日本をつくる子ども達の教育は大変重要な課題。教育者の立場でどのように判断されるか。町の方向性はどうか。統合であれば地域の過疎化を考え、跡地活用対策を早く検討願う。

◎その他の質問
○「今後の財政健全化への取り組みについて」
○「第5次総合計画について」

繰出し金等の改善

石田 修一

町長

一層の効率化を図る

A 下水道事業について、事業の見直しや事務の合

Q 町長は就任当初、下水道事業等や一部事務組合への繰出し金の見直しを言われたが現況はどうか。また、水道企業団議会で水道料金の値上げが否決されたと聞くが、現在でも水道料金は県内一。柳井広域水道に統合すれば経営効率が上がると考える。具体的な推進を。

理化を図り、繰出し金の減額に努めている。今後、一層の効率化を図る。
水道企業団については、内部で検討会を立ち上げ協議されている。今後とも水道企業団と連携を図りながら、経営の健全化に取り組む。

【山口県の主な家庭用水道料金】 平成21年4月1日現在

| 市町村名 | 改定年月日 | 給水人口 | 10㎡当り | 20㎡当り | 料金体系 |
|-----------|-------------|----------|--------|--------|------|
| 岩国市 | 平成09年04月01日 | 113,168人 | 598円 | 1,281円 | 口径別 |
| 下松市 | 平成09年04月01日 | 54,393人 | 750円 | 1,464円 | 用途別 |
| 田布施・平生水企団 | 平成19年08月01日 | 19,295人 | 1,764円 | 3,864円 | 口径別 |
| 柳井市 | 平成12年10月01日 | 19,460人 | 1,410円 | 3,930円 | 用途別 |
| 県平均 | | | 1,136円 | 2,523円 | |
| 全国平均 | | | 1,483円 | 3,090円 | |

※メーター使用料、消費税含む。

コミュニティバス

その後の進展は

岡崎南海子

まだ検討中

長信町長



岡崎南海子 議員

Q バスが無く困っている人が多い。町内で買物や通院をしてもらうためにもコミュニティバスは必要。バスがなくなったのは自動車を基幹産業にしたから。排気ガス公害やローン地獄もある。以前の議会でコミュニティバスを計画中ときいた。そ

の後の進展をききたい。

A バスは都会では有効だが、本町のような所は自家用車が望ましい。バス路線が廃止されたのは自然の摂理。福祉対策としてコミュニティバスや福祉タクシーを検討中。まだ調査段階。アンケ



岩国市コミュニティバス

1ト調査の結果では「高齢者等の移動手段の確保」の要望が大変多かった。

問題が多い

町事業でできないか

岡崎 町長

Q ハローワークに行っても仕事がない困窮者が多い。役場が雇うことはできないか。格差は極端だがそれは資本主義の必然であり行政の責任は大きい。負け組が勝ち組を支えているにもかかわらず貧困者を悪者視する風潮もあり、二重の被害を作っている。

A 社会の安定の根本は雇用の場の確保。国をあげて取り組むべき。町が雇用主体になるのは問題がいろいろある。現在国の資金で役場職員を臨時雇用している。今年で終わるものもある。町による雇用創出には対象審査や町議会への相談が必要。予算上、現状継続がよい。

郷土館

新しい運用法は

河内 賀寿

検討する

尾崎教育長



河内 賀寿 議員

Q 郷土館入館者数はまだまだ少ない。こどもの日企画をしても、簡単に増員できるとも思えないが、あえて収蔵民具の動体展示や、手で動かす体験を通じ、子どものリーダーが何度もあるような事にもっていけないか。

夏休み企画として、民具他の写生大会などはどうか。

面でもわずかであり、運用方法、参加見込みや場所の確保など詳細について検討する。

A 収蔵民具の動体展示や体験コーナーの設置は、子ども達にも喜ばれ、大人にとっても懐かしいものとなると思える。しかし、財政状況やスペース面で、実施は困難。写生大会は、経費

桜まつり

駐車マナーにクレームは

河内

対策を講じる

長信町長

Q 今年の桜まつりは、天候にも恵まれ町内外からの多数の人で賑わった。企画も新しい物が取り入れられ、飽きのこない素晴らしいまつりだったと思う。クレームがあると思えば、騒音や駐車場の問題であろう。周辺住民や商店などへの事前の配慮は万全か。

A 例年、イベント実施前職員がスパー等に伺いご理解、ご協力をお願いはしている。大盛況の反面、駐車マナーの悪さなど苦情が多かったのも事実。周辺の方々に大変ご迷惑をおかけした事は、反省している。今後、無断駐車などについて対策を講じたい。



郷土館 民俗資料展示室

ふれあいプラザ田布施

将来は

国永美恵子

効率的な運営

長信町長



国永美恵子 議員

Q ふれあいプラザ田布施は、地域交流館・高齢者いきいき館・美しいまちづくり推進室からなる複合施設で出発し、現在に至っている。

いプラザの将来をどう考えるのか尋ねる。



ふれあいプラザ田布施



城南公民館ロビー

公民館

掲示文書の対応は

国永

取捨選択は館長の判断 尾崎教育長

Q 公民館の掲示文書は各館で違いがある。中央公民館のPTA危険箇所マップと城南公民館の町内危険箇所の2文書はい

つ頃掲示されたか。この文書に削除や更新は見られない。危険としながら掲示だけで了とすべきではない。教育長と

A 公民館では掲示板を設置し住民に知らせたいこと、各種情報提供のためポスター等を掲示する。この取捨選択は原則館長の判断に委ねている。PTA危険箇所マップは平成18年頃、城南の文書はそれ以前。この2文書は情報も古く先般撤去した。今後、注意する。

町長の連携で対策が必要。

安全・安心なまちづくり

取り組みを問う 国永

地域防犯活動推進に重点 町長

Q 暮らしやすいまちは誰もが願うところであるが、日常の暮らしで事件・事故に巻き込まれる可能性が皆無ではない。柳井広域防犯対策協議会の設立総会、町条例は犯罪のない安全で安心なまちづくり、があるが具体的な取り組みを尋ねる。併せて野犬対策も。

A 柳井警察署の再編統合に伴い1市4町による柳井広域防犯対策協議会設立総会が6月2日にあり、5項目を重点に活動する。町では自主的な地域防犯活動の推進に重点をおき、この活動実施を支援。6月1日から防災・防犯メールサービスを開始、野犬対策も充分取り組む。

◎その他の質問
○「国営ほ場整備事業に ついて」

◎林山健二議員は、「観光事業について」「農商工連携事業について」を一般質問しました。

議会だより

105号を 読んでの感想です

K・Sさん (50歳代男性)

討論は議会の仕組上必要な事、内容は変更されることはない。みんなに内容説明の為の儀式? 本当に必要なのは議員が今後の町をどう構築するか住民の思いや望みを聴き全体としてどう進むべきかをさぐり、実情、専門知識、新アイデアを基にどう実現して行くかを討論というか協議というものに本腰を入れ充分に各委員会で練りに練って行くことが大切なのだろう。

国政の様に政党間のいがみあいや党利党略で国民が右往左往する様な事はしなくてすむ町議会は程良い大きさ。国はガタガタイよいよ地方は地方でふんばる地方自治の時期。

O・Kさん (60歳代男性)

待ちに待った議会だよりが届き拝読させて頂きました。

特に一般質問に関してですが、質問される議員の方が一部固定化傾向に

ありますが、他の議員の方は何か質問はないのでしょうか?

過去に何期も当選されながら何も質問されることなく引退された議員が居られた事を聞いています。

多少なりとも議員活動されておれば、何か疑問がわき議会に反映されるとおもいます。

N・Yさん (60歳代男性)

22年度予算案は約10億円増となっているようです。国の予算もやはり増額、不景気風が未だ吹き止まぬ中の増額は不思議です。税の収入が減っている今直ぐに予算増額することもないような気がします。

我が家庭を元(年金だけ)にいうのもなんですが家屋の修理も我慢、年一回の旅行も我慢、食卓の一品までも削り最後の砦晩酌もはや崩れそうな現状です。借金しては恐ろしい。

民が寄り集まってるの家です。収入収支のバラ

ンスよい予算を希望します。知らぬ間に借金が増えていたのではやれません。

N・Kさん (50歳代男性)

桜橋方面から望む表紙を飾る写真は、この時期の町央地区の趣きのある「さくら」はだれもが和める風景のひとつです。町予算も学校耐震化事業で前年と比べ大幅増額となっていますが、子ども達の安全安心は保護者や町民の願いです。

歳入の税収入、交付支出金や各歳出の経費ごとの概要説明した文章は、とても理解しやすいように思いました。

議決多数で議案が採否される民主主義の原則はあたりまえであり、「全員賛成」は理解できませんが、議決の結果が「賛成多数」は「賛成※※人・反対※※人」の書き方のほうが、分かりやすいように感じました。

E・Tさん (60歳代女性)

表紙を飾る満開の桜、田布施の春はいいですね。議決された平成22年度の当初予算。厳しい財政の中、事業の重点化や財政の健全化等により、安全で安心な生活、健康で住みよい町づくり事業に配分された予算。そのスタートに期待しています。

3月定例会の一般質

問。町債の現状や質問事項のその後の取り組み等々、議場風景が浮かびます。午後の傍聴者は、すっかり減りましたが、5名の方の意見や応答の全体を拝聴できて良かったです。

町民が「生きがいを持って暮らせる田布施」に、一層ご尽力を賜りますようお願い致します。

議会広報のモニター10名委嘱

- 「議会だより」が1人でも多くの人に読んでいただけるようモニター制度を設けて、感想や意見をいただいておりますが、この度、町内5校区より10名の方々に今回発行の第106号から一年間、モニターをお願いすることになりました。
- (敬称略)
- | | |
|-------|--------|
| 増原 雅一 | (西山) |
| 永田 弘児 | (石の口) |
| 井上 和彦 | (長合) |
| 木村百合子 | (雇用促進) |
| 国本 勝正 | (大國木) |
| 武田 弘子 | (竹尾) |
| 岡本 文子 | (麻郷団地) |
| 小田 哲夫 | (尾迫) |
| 小川 健二 | (尾津中) |
| 中元 一夫 | (尾津中) |



「ありがとう」と伝えたい 高川 喜彦

梅雨の合間、森羅万象が生氣に満ちている。庭の花木や家の周りの雑草の勢いもよく、少し油断すると驚くほどはびこってしまう。庭の雑草は、家内が自分の役目として取ってくれていた。容

態が悪化した去年の夏は、ベッドの上から庭を眺め、春に蒔いた花の種が次々と美しい花をつけるのを見て目を細め、雑草は殊（こと）の外気遣っていた。去年の秋家内は他界した。庭の草引きも私一人の肩に。早朝、自分で汗して草を引き改めて妻への感謝と無頓着だったことを心で詫げる。声に出すと独り言に終わる。

議員リレー随筆



圧力鍋 畠中 孝

最近、時間の有る時、圧力鍋の料理に挑戦している。若い頃からよくバーベキューをしてきたから料理には慣れているつもりでいた。肉じやがのレシピに従い、不器用な手つきで下ごしらえをする。後はしばらく圧力がさがるのを待つ。出来栄は柔らかく良く味が染みている。満足の瞬間である。自分でやってみて、初めて下ごしらえ、後片付けの大変さを実感する。家内の日頃の苦勞に感謝する今日この頃である。

最近、時間の有る時、圧力鍋の料理に挑戦している。若い頃からよくバーベキューをしてきたから料理には慣れているつもりでいた。肉じやがのレシピに従い、不器用な手つきで下ごしらえをする。後はしばらく圧力がさがるのを待つ。出来栄は柔らかく良く味が染みている。満足の瞬間である。自分でやってみて、初めて下ごしらえ、後片付けの大変さを実感する。家内の日頃の苦勞に感謝する今日この頃である。

視察受入

去る7月6日、福島県猪苗代町より総務常任委員会委員6名が視察研修にこられました。

研修会では、「議会活性化の取り組み」「議会広報編集集」について、それぞれの町の取り組みを披露した後、活発な意見交換を行いました。



猪苗代町視察 (7月6日)

議会を傍聴してみませんか

町議会では、町民生活に関する重要な問題が審議されています。町政に理解を深めるため、ぜひ傍聴にお越しください。定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。本会議の傍聴を希望する方は、当日、傍聴席入り口の受付簿に住所、氏名等を記入していただくだけで傍聴できます。なお、定員は30名で先着順となっております。その他不明な点は議会事務局(☎52・5800)にお問い合わせください。

9月定例会のお知らせ

9月9日から17日までの9日間で開催される予定です。(一般質問は9日)。正式には、9月6日開催の議会運営委員会で決定します。

編集後記

六月定例会中に本町の高校で傷害事件が発生した。その二日前の神奈川県での事件に引き続いてのものであった。たいへん残念な出来事である。前夜、将来の進路についての母親との口論が原因だそうだが、その不満が関係の無い生徒に向けられたのが理解できない。若者がキレやすくなっていると言われている。原因は家庭環境や社会環境の変化、テレビゲーム、ファストフード等色々考えられる。終戦後昭和二十年代、三十年代に生まれ育った団塊の世代、食事は質素、遊びは多くの友達と海、川、山の自然が中心であった。そういう環境の中で自然の大切さ、人間関係の尊さを学んできた。現在、子ども達にそのような経験が少なくなっていることを残念に思う。

議会広報委員